

試験方法の区分の名称	レディーミクストコンクリート試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[材料グループ]
	JIS A 1101 コンクリートのスランプ試験方法
	JIS A 1116 フレッシュコンクリートの単位容積質量試験方法及び空気量の質量による試験方法(質量方法)
	JIS A 1128 フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法—空気室圧力方法
	JIS A 5002 構造用軽量コンクリート骨材 5. 14 g) フレッシュコンクリートの単位容積質量 [JIS A 1116 を引用]
	JIS A 5308 レディーミクストコンクリート 10. 3 スランプ [JIS A 1101 を引用] 10. 5 空気量 [JIS A 1128 を引用]
	JIS A 6204 コンクリート用化学混和剤 6. 2. 7 a) スランプ [JIS A 1101 を引用] 6. 2. 7 b) 空気量 [JIS A 1128 を引用] 6. 2. 7 i) 流動化剤を用いたコンクリートのスランプ及び空気量の経時変化量[JIS A 1101 と A1128 を引用]

試験方法の区分の名称	骨材試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[材料グループ]
	JIS A 1102 骨材のふるい分け試験方法
	JIS A 1103 骨材の微粒分量試験方法
	JIS A 1104 骨材の単位容積質量及び実積率試験方法
	JIS A 1105 細骨材の有機不純物試験方法
	JIS A 1109 細骨材の密度及び吸水率試験方法
	JIS A 1110 粗骨材の密度及び吸水率試験方法
	JIS A 1121 ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験方法
	JIS A 1122 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験方法
	JIS A 1134 構造用軽量細骨材の密度及び吸水率試験方法
	JIS A 1135 構造用軽量粗骨材の密度及び吸水率試験方法
	JIS A 1137 骨材中に含まれる粘土塊量の試験方法
	JIS A 1145 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法) [ただし、質量法にかぎる]
	JIS A 1146 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)
	JIS A 5002 構造用軽量コンクリート骨材 5. 6 有機不純物[JIS A 1105 を引用] 5. 7 安定性[JIS A 1122 を引用] 5. 8 粘土塊量[JIS A 1137 を引用] 5. 9 微粒分量[JIS A 1103 を引用] 5. 10 粒度[JIS A 1102 を引用] 5. 11 絶乾密度[JIS A 1134 及び JIS A 1135 を引用] 5. 13 粗骨材の実積率[JIS A 1104 を引用]
	JIS A 5005 コンクリート用砕石及び砕砂 7. 2 絶乾密度及び吸水率試験[JIS A 1109 及び JIS A 1110 を引用] 7. 3 安定性試験[JIS A 1122 を引用] 7. 4 すりへり試験[JIS A 1121 を引用] 7. 5 粒度試験[JIS A 1102 を引用]

JIS A 5011-1	7. 6 粒形判定実積率試験[JIS A 1104 を引用] 7. 7 微粒分量試験[JIS A 1103 を引用] 7. 8 アルカリシリカ反応性試験[JIS A 1145 及び JIS A 1146 を引用] コンクリート用スラグ骨材-第 1 部: 高炉スラグ骨材 6. 3 絶乾密度及び吸水率試験 a) 高炉スラグ粗骨材[JIS A 1110 を引用] b) 高炉スラグ細骨材[JIS A 1109] 6. 4 単位容積質量試験[JIS A 1104 を引用] 6. 5 粒度試験[JIS A 1102 を引用] 6. 6 微粒分量試験[JIS A 1103 を引用]
JIS A 5011-2	コンクリート用スラグ骨材-第 2 部: フェロニッケルスラグ骨材 6. 2. 2 絶乾密度及び吸水率試験[JIS A 1109 及び JIS A 1110 を引用] 6. 2. 3 単位容積質量試験[JIS A 1104 を引用] 6. 3. 1 粒度試験[JIS A 1102 を引用] 6. 3. 2 微粒分量試験[JIS A 1103 を引用] 6. 4 アルカリシリカ反応性試験[JIS A 1146 を引用]
JIS A 5011-3	コンクリート用スラグ骨材-第 3 部: 銅スラグ骨材 6. 2. 2 絶乾密度及び吸水率試験[JIS A 1109 及び JIS A 1110 を引用] 6. 2. 3 単位容積質量試験[JIS A 1104 を引用] 6. 3. 1 粒度試験[JIS A 1102 を引用] 6. 3. 2 微粒分量試験[JIS A 1103 を引用] 6. 4 アルカリシリカ反応性試験[JIS A 1145 及び JIS A 1146 を引用]
JIS A 5011-4	コンクリート用スラグ骨材-第 4 部: 電気炉酸化スラグ骨材 6. 3 絶乾密度及び吸水率試験[JIS A 1109 及び JIS A 1110 を引用] 6. 4 単位容積質量試験[JIS A 1104 を引用] 6. 5 アルカリシリカ反応性試験[JIS A 1145 及び JIS A 1146 を引用] 6. 6 粒度試験[JIS A 1102 を引用] 6. 7 微粒分量試験[JIS A 1103 を引用]
JIS A 5308	レディーミクストコンクリート 附属書 JA (規定)レディーミクストコンクリート用骨材 JA. 10 試験方法の a), b), c), d), e), f), g), h), i), j), k), n), o) [順に JIS A1102, A1103, A1104, A1105, A1109, A1110, A1121, A1122, A1134, A1135, A1137, A1145, A1146 を引用]

試験方法の区分の名称 製品試験に係る日本産 業規格の番号、項目番 号及び記号	コンクリート・セメント等無機系材料強度試験	
	[材料グループ]	
JIS A 1108	コンクリートの圧縮強度試験方法 (ただし、附属書 A を除く)	
JIS R 5201	セメントの物理試験方法	
	11 強さ試験	
JIS A 5002	構造用軽量コンクリート骨材	
	5. 14 f) コンクリートの圧縮強度試験 [JIS A 1108 を引用]	
JIS A 5308	レディーミクストコンクリート	
	10. 2. 1 圧縮強度 [JIS A 1108 を引用]	
	附属書 JC (規定)の JC. 7. 1. 8 モルタルの圧縮強さの比の試験 (た だし、A 法に限る) [JIS R 5201 の 11 を引用]	
	附属書 JC (規定)の JC. 7. 2. 5 モルタルの圧縮強さの比の試験 (た だし、A 法に限る) [JIS R 5201 の 11 を引用]	
JIS A 6204	コンクリート用化学混和剤	
	6. 2. 7e) 圧縮強度 [JIS A 1108 を引用]	
JIS R 5210	ポルトランドセメント	
	6. 1 密度, 比表面積, 凝結, 安定性及び圧縮強さ (圧縮強さ) [JIS R 5201 の 11 を引用]	

	JIS R 5211	高炉セメント 6.1 密度, 比表面積, 凝結, 安定性及び圧縮強さ (圧縮強さ) [JIS R 5201 の 11 を引用]
	JIS R 5212	シリカセメント 6.1 密度, 比表面積, 凝結, 安定性及び圧縮強さ (圧縮強さ) [JIS R 5201 の 11 を引用]
	JIS R 5213	フライアッシュセメント 6.1 密度, 比表面積, 凝結, 安定性及び圧縮強さ (圧縮強さ) [JIS R 5201 の 11 を引用]

試験方法の区分の名称	コンクリート用化学混和剤試験	
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[材料グループ]	
	JIS A 1123	コンクリートのブリーディング試験方法
	JIS A 1147	コンクリートの凝結時間試験方法
	JIS A 1148	コンクリートの凍結融解試験方法 (ただし、A法に限る)
	JIS A 6204	コンクリート用化学混和剤 附属書 A (規定) 化学混和剤中に含まれる塩化物イオン (Cl ⁻) 量の試験方法 附属書 B (規定) 化学混和剤中に含まれるアルカリ量の試験方法
	JIS A 6204	コンクリート用化学混和剤 6.2.7 c) ブリーディング量 [JIS A 1123 を引用] 6.2.7 d) 凝結時間 [JIS A 1147 を引用] 6.2.7 g) 凍結融解に対する抵抗性 [JIS A 1148 を引用] 6.3 塩化物イオン (Cl ⁻) 量 [JIS A 6204 附属書 A を引用] 6.4 全アルカリ量 [JIS A 6204 附属書 B を引用]

試験方法の区分の名称	形状・寸法	
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[材料グループ]	
	JIS A 1129-1	モルタル及びコンクリートの長さ変化測定方法—第 1 部: コンパレータ方法
	JIS A 6204	コンクリート用化学混和剤 6.2.7 f) 長さ変化 [JIS A 1129-1 を引用]
	[構造グループ]	
	JIS A 5441	押出成形セメント板 (ECP) 7.3 寸法の測定
	JIS A 6511	空洞プレストレストコンクリートパネル 8.1 寸法測定試験
	JIS A 6514	金属製折板屋根構成材 9.2 寸法の測定方法
	JIS A 6517	建築用鋼製下地材 (壁・天井) 9.3 構成部材の形状安定性試験
	JIS A 6519	体育館用鋼製床下地構成材 9.9 大引, 根太及び床パネルの形状安定性試験

試験方法の区分の名称	セメント・混和剤(材)試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[材料グループ]
	JIS R 5201 セメントの物理試験方法 7 密度試験 8.1 比表面積試験 9 凝結試験 10 安定性試験
	JIS R 5203 セメントの水和熱測定方法(溶解熱方法)
	JIS A 5308 レディーミクストコンクリート 附属書 JC(規定)レディーミクストコンクリートの練混ぜに用いる水の JC.7.1.7セメント凝結時間の差の試験 [JIS R 5201 の9を引用] 附属書 JC(規定)レディーミクストコンクリートの練混ぜに用いる水の JC.7.2.4セメントの凝結時間の差の試験 [JIS A 5308 附属書 JC の JC.7.1.7 及び JIS R 5201 の9を引用]
	JIS R 5210 ポルトランドセメント 6.1 密度, 比表面積, 凝結, 安定性及び圧縮強さ (密度, 比表面積, 凝結, 安定性) [JIS R 5201 7, 8.1, 9 及び 10 を引用] 6.3 水和熱[JIS R 5203 を引用]
	JIS R 5211 高炉セメント 6.1 密度, 比表面積, 凝結, 安定性及び圧縮強さ (密度, 比表面積, 凝結, 安定性) [JIS R 5201 7, 8.1, 9 及び 10 を引用] 6.3 水和熱[JIS R 5203 を引用]
	JIS R 5212 シリカセメント 6.1 密度, 比表面積, 凝結, 安定性及び圧縮強さ (密度, 比表面積, 凝結, 安定性) [JIS R 5201 7, 8.1, 9 及び 10 を引用]
	JIS R 5213 フライアッシュセメント 6.1 密度, 比表面積, 凝結, 安定性及び圧縮強さ (密度, 比表面積, 凝結, 安定性) [JIS R 5201 7, 8.1, 9 及び 10 を引用]

試験方法の区分の名称	骨材・セメント・コンクリート化学分析試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[材料グループ]
	JIS A 5002 構造用軽量コンクリート骨材 5.5 塩化物

試験方法の区分の名称	吸音・遮音試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[環境グループ]
	JIS A 1409 残響室法吸音率の測定方法
	JIS A 1416 実験室における建築部材の空気音遮断性能の測定方法
	JIS A 4702 ドアセット 9.10 遮音性試験[JIS A 1416 を引用]
	JIS A 4706 サッシ 9.8 遮音性試験[JIS A 1416 を引用]
	JIS A 6301 吸音材料 7.2 吸音性能の試験[JIS A 1409 を引用]
	JIS A 6504 建築用構成材(木質壁パネル) 7.3.2 遮音性[JIS A 1416 を引用]
	JIS A 6512 可動間仕切 8.2 遮音性試験[JIS A 1416 を引用]

試験方法の区分の名称	ボード類強度試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[構造グループ]
	JIS A 5702 硬質塩化ビニル波板 8.4 衝撃試験
	JIS A 6711 複合金属サイディング 9.1 曲げ強さ試験 9.2 耐衝撃性試験
	JIS A 6504 建築用構成材(木質壁パネル) 7.3.6 衝撃強さ[JIS A 5702 8.4 を引用]

試験方法の区分の名称	材料断熱性試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[環境グループ]
	JIS A 1412-1 熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第1部:保護熱板法 (GHP 法)
	JIS A 1412-2 熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第2部:熱流計法 (HFM 法)
	JIS A 1420 建築用構成材の断熱性測定方法－校正熱箱法及び保護熱箱法
	JIS A 4710 建具の断熱性試験方法
	JIS A 4702 ドアセット 9.11 断熱性の試験及び計算[JIS A 4710 を引用]
	JIS A 4706 サッシ 9.9 断熱性の試験及び計算[JIS A 4710 を引用]
	JIS A 5212 ガラスブロック (中空) 6.6 熱貫流試験[JIS A 1420 を引用]
	JIS A 5416 軽量気泡コンクリートパネル (ALC パネル) 9.7 ALC パネルの断熱性能試験 [JIS A 1420 附属書 B (規定) を引用]
	JIS A 5905 繊維板 7.19 断熱性試験[JIS A 1412-1 又は JIS A 1412-2 を引用]
	JIS A 5908 パーティクルボード 7.22 断熱性試験[JIS A 1412-1 又は JIS A 1412-2 を引用]
	JIS A 6301 吸音材料 7.3.4 i) 熱伝導率[JIS A 1412-2 を引用]
	JIS A 6901 せっこうボード製品 7.12 熱抵抗試験[JIS A 1412-2 又は JIS A 1420 を引用]
	JIS A 9504 人造鉱物繊維保温材 6.4 熱伝導率[JIS A 1412-1 又は JIS A 1412-2 を引用]
	JIS A 9510 無機多孔質保温材 6.10 熱伝導率[JIS A 1412-1 又は JIS A 1412-2 を引用]
	JIS A 9511 発泡プラスチック保温材 6.7 熱伝導率[JIS A 1412-1 又は JIS A 1412-2 を引用]
	JIS A 9521 建築用断熱材 附属書 A.8 熱伝導率 附属書 B.8 熱伝導率 附属書 C.8 熱伝導率 [JIS A 1412-1 又は JIS A 1412-2 を引用] 附属書 C.17 異形断熱材の熱抵抗の求め方[JIS A 1420 を引用]
	JIS A 9523 吹込み用繊維質断熱材 6.3 熱伝導率[JIS A 1412-2 を引用]
	JIS A 9526 建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム 6.2.6 熱伝導率[JIS A 1412-1 又は JIS A 1412-2 を引用]

試験方法の区分の名称	気密・水密・耐風圧試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[環境グループ] JIS A 1414-3 建築用パネルの性能試験方法-第 3 部：温湿度・水分に対する試験 5.7 水密性試験 JIS A 1515 建具の耐風圧性試験方法 JIS A 1516 建具の気密性試験方法 JIS A 1517 建具の水密性試験方法 JIS A 4702 ドアセット 9.7 耐風圧性試験[JIS A 1515 を引用] 9.8 気密性試験[JIS A 1516 を引用] 9.9 水密性試験[JIS A 1517 を引用] JIS A 4706 サッシ 9.4 耐風圧性試験[JIS A 1515 を引用] 9.5 気密性試験[JIS A 1516 を引用] 9.6 水密性試験[JIS A 1517 を引用] JIS A 4713 住宅用雨戸 9.1 a) 耐風圧性試験[JIS A 1515 を引用] JIS A 6504 建築用構成材(木質壁パネル) 7.3.3 防水性[JIS A 1414-3 5.7 を引用] JIS A 6509 建築用構成材(木質屋根パネル) 7.3.3 防水性[JIS A 1414-3 5.7 を引用] JIS A 6711 複合金属サイディング 9.3 水密性試験[JIS A 1414-3 5.7 を引用]
試験方法の区分の名称	建築構成部材曲げ・圧縮・面内せん断試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[構造グループ] JIS A 1414-2 建築用パネルの性能試験方法-第 2 部：力学特性に関する試験 5.1 面内圧縮試験 5.3 曲げ試験 5.5 面内せん断試験 JIS A 5409 鉄筋コンクリート組立壁構成材 6.2 曲げ試験 6.2.1 控付柱の曲げ試験 6.2.2 柱及びかさ木の曲げ試験 6.2.3 板の曲げ試験 JIS A 5416 軽量気泡コンクリートパネル (ALC パネル) 9.5 ALC パネルの曲げ強さ試験 JIS A 6511 空洞プレストレストコンクリートパネル 8.2 曲げひび割れモーメント及び曲げ破壊モーメント試験 JIS A 6514 金属製折板屋根構成材 9.3 折板の曲げ耐力試験 9.4 タイトフレームの耐力試験 (2) 耐力試験 (b) 圧縮試験 JIS A 5363 プレキャストコンクリート製品—性能試験方法通則 JIS A 5371 プレキャスト無筋コンクリート製品 8.2 性能試験[JIS A 5363 を引用] 附 A(規定)暗きょ類 A.6.2 製品の曲げ耐力試験 附 B(規定)舗装・境界ブロック類 B.6.2 製品の曲げ耐力試験 附 C(規定)路面排水溝類 C.6.2 製品の曲げ耐力試験

	JIS A 5372	プレキャスト鉄筋コンクリート製品 9.2 性能試験[JIS A 5363 を引用] 附 A(規定)くい類 A.7.2 製品の曲げ耐力試験 附 B(規定)擁壁類 B.7.2 製品の曲げ耐力試験 附 C(規定)暗きょ類 C.7.2 製品の曲げ耐力試験及び内圧耐力試験 附 D(規定)マンホール類 D.7.2 製品の圧縮耐力試験 附 E(規定)路面排水溝類 E.7.2 製品の曲げ耐力試験 附 F(規定)用排水路類 F.7.2 製品の曲げ耐力試験 附 G(規定)共同溝類 G.7.2 製品の曲げ耐力試験
	JIS A 5441	押出成形セメント板 (E C P) 7.5 曲げ強度試験[JIS A 1414-2 5.3 を引用]
	JIS A 6504	建築用構成材(木質壁パネル) 7.3.4 面内せん断強さ[JIS A 1414-2 5.5 を引用] 7.3.5 軸方向圧縮強さ[JIS A 1414-2 5.1 を引用] 7.3.7 分布圧強さ[JIS A 1414-2 5.3 を引用]
	JIS A 6506	建築用構成材(木質床 ^{パネ} ル) 7.3.4 耐分布圧性[JIS A 1414-2 5.3 を引用]
	JIS A 6509	建築用構成材(木質屋根 ^{パネ} ル) 7.3.4 耐分布圧性[JIS A 1414-2 5.3 を引用]

試験方法の区分の名称	ホルムアルデヒド放散性試験 (デシケータ法)	
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[材料グループ]	
	JIS A 1460	建築用ボード類のホルムアルデヒド放散量の試験方法 — デシケータ法
	JIS A 6921	壁紙
	JIS A 6922	6.3.6 ホルムアルデヒドの放散量試験 壁紙施工用及び建具用でん粉系接着剤 6.4 ホルムアルデヒドの放散量試験
	JIS A 5905	繊維板 7.18 ホルムアルデヒド放散量試験[JIS A 1460 を引用]
	JIS A 5908	パーティクルボード 7.14 ホルムアルデヒド放散量試験[JIS A 1460 を引用]

試験方法の区分の名称	機械的耐久性試験	
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[環境グループ]	
	JIS A 1519	建具の開閉力試験方法 6.4a) 開き力確認試験 6.4c) 閉じ方確認試験
	JIS A 4702	ドアセット 9.4 開閉力試験[JIS A 1519 の 6.4a) 及び 6.4c) を引用]
	JIS A 4706	サッシ 9.2 開閉力試験[JIS A 1519 の 6.4a) 及び 6.4c) を引用]
	[材料グループ]	
	JIS A 1519	建具の開閉力試験方法
	JIS A 1530	建具の開閉繰返し試験方法
	JIS A 4702	ドアセット 9.5 開閉繰返し試験[JIS A 1530 を引用]
	JIS A 4706	サッシ 9.3 開閉繰返し試験[JIS A 1530 を引用]

試験方法の区分の名称	金属系材料・部品等強度試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	【構造グループ】
	JIS A 1521 片開きドアセットの面内変形追従性試験方法
	JIS A 1523 ドアセットのねじり強さ試験方法
	JIS A 1524 ドアセットの鉛直载荷試験方法
	JIS A 4704 軽量シャッター構成部材
	11.1 構成部材の曲げ試験
	11.1.1 スラットの曲げ試験
	11.1.2 中柱の曲げ試験
	11.1.3 上げ落としの曲げ試験
	JIS A 6514 金属製折板屋根構成材
	9.4 タイトフレームの耐力試験
	(2)耐力試験
	(a) 引張試験
	JIS A 6517 建築用鋼製下地材（壁・天井）
	9.4 壁下地材の強度試験
	9.4.1 载荷強さ試験
	9.5 天井下地材の強度試験
	9.5.1 下向き载荷試験
	9.5.2 上向き载荷試験
	JIS A 6519 体育館用鋼製床下地構成材
	9.2 鉛直载荷試験
	9.2.1 一般体育館，剣道場及び柔剣道場
	9.2.2 柔道場
	JIS A 6601 低層住宅用バルコニー構成材及び手すり構成材
	10.2 バルコニーの強度試験
	10.2.3 床（根太）の鉛直荷重試験
	10.2.4 開口側の手すりかさ（笠）木の鉛直荷重試験
	10.2.5 開口側の手すりかさ（笠）木の水平荷重試験
	10.2.6 床の鉛直等分布荷重試験
	10.3 手すりの強度試験
	10.3.2 手すりかさ（笠）木の鉛直荷重試験
	10.3.3 手すりかさ（笠）木の水平荷重試験
	JIS A 4702 ドアセット
	9.2 ねじり強さ試験[JIS A 1523 を引用]
	9.3 鉛直荷重強さ試験[JIS A 1524 を引用]
	9.13 面内変形追従性試験[JIS A 1521 を引用]
	【環境グループ】
	JIS A 1522 建具の戸先かまち強さ試験方法
	JIS A 4706 サッシ
	9.7 戸先かまち強さ試験[JIS A 1522 を引用]

試験方法の区分の名称	化学物質放散性試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	【材料グループ】
	JIS A 1901 建築材料の揮発性有機化合物（VOC），ホルムアルデヒド及び他のカルボニル化合物放散測定方法—小形チャンバー法（但し、対象化学物質はホルムアルデヒドに限る。）
	JIS A 5536 床仕上げ材用接着剤
	6.3.8 ホルムアルデヒド放散試験[JIS A 1901 を引用]
	JIS A 5537 木れんが用接着剤
	5.8 ホルムアルデヒド放散試験[JIS A 1901 を引用]
	JIS A 5538 壁・天井ボード用接着剤
	5.8 ホルムアルデヒド放散試験[JIS A 1901 を引用]

JIS A 5547	発泡プラスチック保温板用接着剤 5. 10 ホルムアルデヒド放散試験[JIS A 1901 を引用]
JIS A 5549	造作用接着剤 5. 2 ホルムアルデヒド放散試験[JIS A 1901 を引用]
JIS A 9504	人造鉱物繊維保温材 6. 8 ホルムアルデヒド放散特性[JIS A 1901 を引用]
JIS A 9511	発泡プラスチック保温材 6. 15 ホルムアルデヒド放散特性[JIS A 1901 を引用]
JIS A 9521	建築用断熱材 付属書 A 人造鉱物繊維断熱材の A. 7 ホルムアルデヒド放散特性 付属書 B 有機繊維断熱材の B. 7 ホルムアルデヒド放散特性 付属書 C 発泡プラスチック断熱材の C. 7 ホルムアルデヒド放散特性 [JIS A 1901 を引用]
JIS A 9523	吹込み用繊維質断熱材 6. 4 ホルムアルデヒド放散特性[JIS A 1901 を引用]

試験方法の区分の名称	湿式重量・減量・残分・灰分試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[材料グループ] JIS A 5308 レディーミクストコンクリート 付属書 JC (規定) の JC. 7. 1. 4 懸濁物質の量の試験 付属書 JC (規定) の JC. 7. 1. 5 溶解性蒸発残留物の量の試験

試験方法の区分の名称	イオンクロマトグラフ分析
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[材料グループ] JIS K 0127 イオンクロマトグラフィー通則 JIS A 1144 フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法 4. d) [JIS K 0127 を引用] JIS A 5308 レディーミクストコンクリート 付属書 JA (規定) レディーミクストコンクリート用骨材の JA. 10 試験方法の p) 塩化物量 [JIS A 1144 の 4. d) を引用] 付属書 JC (規定) JC. 7. 1. 6 塩化物イオン (Cl^-) 量の試験 [JIS A 1144 の 4. d) を引用] JC. 7. 2. 3 塩化物イオン (Cl^-) 量の試験 [JIS A 1144 の 4. d) を引用]

試験方法の区分の名称	ガラス透過・反射・日射熱特性試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[環境グループ] JIS R 3106 板ガラスの透過率・反射率・放射率の試験方法及び建築用板ガラスの日射熱取得率の算定方法 5 分光透過率及び分光反射率の測定 8 日射透過率, 日射反射率及び日射吸収率の算定 9 日射熱取得率 JIS R 3212 自動車用安全ガラス試験方法 5. 11 可視光線透過率試験 JIS R 3213 鉄道車両用安全ガラス 6. 3. 1 可視光線透過率試験 JIS R 3220 鏡材 8. 1 反射率 JIS R 3221 熱線反射ガラス 7. 5. 1 日射熱遮へい性試験

	JIS R 3206	強化ガラス 8. 7 光学薄膜付き強化ガラスの品質試験 [JIS R 3221 の 7. 5. 1 を引用]
	JIS R 3208	熱線吸収板ガラス 6. 1 5mm 日射熱取得率[JIS R 3106 の 5. 3. 2 a) , 5. 3. 2 b) , 8 及び 9 を引用]
	JIS R 3209	複層ガラス 8. 6 光学薄膜付きガラスの薄膜の性能の加速耐久性試験[JIS R 3106 の 5 を引用]

試験方法の区分の名称	ガラス耐久性試験	
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	[環境グループ]	
	JIS R 3205	合わせガラス 9. 8 耐光性試験 9. 9 耐熱性試験
	JIS R 3209	複層ガラス 8. 3 封入気体の露点試験 8. 5. 3 JIS R 3224-1 の 6.3 (アプローチ 1 及びアプローチ 2 によらない封止の加速耐久性試験) に規定する試験
	JIS R 3212	自動車用安全ガラス試験方法 5. 10 耐湿性試験 (ただし、d) 5) 5. 2) 耐衝撃性試験を除く)
	JIS R 3221	熱線反射ガラス 7. 5. 4 耐光性試験
	JIS R 3205	合わせガラス 9. 10 耐湿性試験[JIS R 3212 の 5. 10 を引用]
	JIS R 3206	強化ガラス 8. 7 光学薄膜付き強化ガラスの品質試験 [JIS R 3221 の 7. 5. 4 を引用]